

3Rのススメ。



いまメディアで話題となっているレアメタル。
本社を京都に置くそのリサイクル会社である
「ティーエムシー株式会社」の代表取締役の宮脇さんに
インタビューしました。
宮脇さんからは、“世界のリサイクル企業となるよう
さらなる飛躍を目指したい”とお話しされていました。

2026

冬

都市鉱山の開発とリサイクル技術について

“金属は蘇生する” “TMCはレアメタルを資源へリサイクルします”
ティーエムシー株式会社 (TOWN MINING Co.,LTD)

◆ 都市鉱山

近年、使い捨てられた電子機器や家電製品等、使用済みの製品に含まれるレアメタル※を効率的に回収する「都市鉱山」という概念が広がっています。

※レアメタルとは地球上に希にしか存在しない金属のことをいいます。

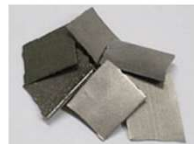
捨てられる使用済みの製品には利用価値のあるレアメタルが含まれており、都市鉱山の取組みは、環境への負荷を減少させるだけでなく、新たな資源供給としての可能性も秘めています。



再生炭酸リチウム



ニッケル



コバルト



チタン



モリブデン



タングステン



タンタル



ジルコニウム

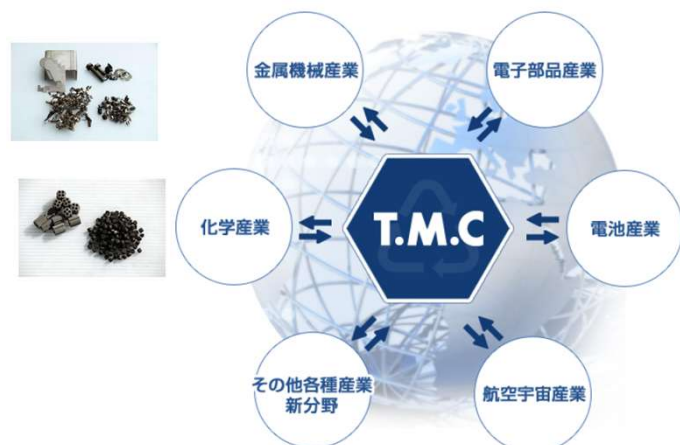
◆ 当社の使命 “地球延命”

当社では、地殻中よりレアメタルを掘り出して多量のエネルギーを使って精錬することを最小限にして、循環型社会の構築を念頭に置き、省エネルギーと環境汚染のない完全なリサイクルを行うことが、地球の命を延ばすことにつながると考えています。社名であるTOWN MINING（町の鉱山）はこれを使命としていることに由来します。

2009年には滋賀県甲賀市にマザープラントを開設し、その後に新設された高岡プラント・富山プラントにおいては主にリチウムのリサイクルに注力しています。近年では、リチウムは主に電気自動車や再生可能エネルギーの普及に伴い需要が急増していますが、リチウムの採掘は環境への負荷が大きく、また資源の枯渇も懸念されます。都市鉱山からのリチウムリサイクルにより、環境への影響を軽減し、持続的な供給の実現ができると考えています。

地球延命

TMCが創造する未来
人、暮らし、自然との共生



滋賀県のマザープラント

二次電池 (Liイオン・MH) スクラップ、太陽電池関連スクラップ、ニッケル、コバルト、チタン、タングステン等、レアメタルを取り扱う巨大ヤード

◆ レアメタル資源のリサイクル事業を創造

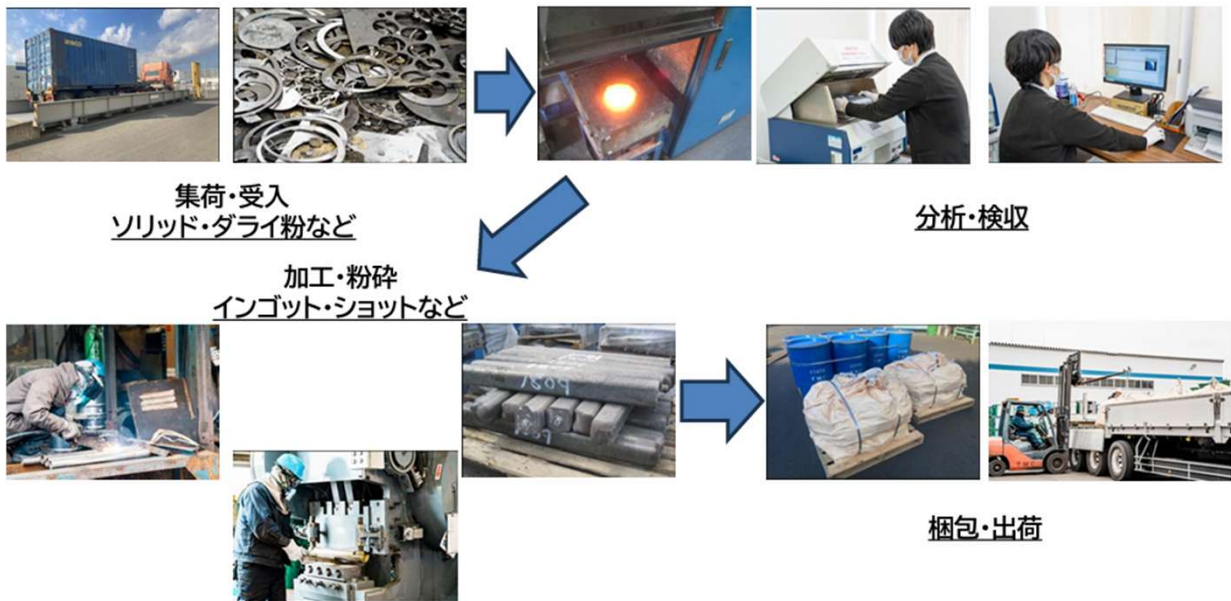
都市鉱山を資源として使用するために最も必要なものがリサイクルの技術です。

当社では、日々刻々、変化する顧客ニーズを的確に把握し、未来を見据えた知識と知恵を融合させた独自のノウハウでレアメタルスクラップをレアメタル資源としてリサイクルすることにより、仕入先及び販売先双方の満足を獲得すると同時に社会に貢献しています。

また、卓越した専門知識を有するスタッフによる高度なリサイクル技術の研究開発活動、安全で効率のよい回収機械設備の刷新活動を継続する中で徹底した品質管理と顧客サービス等でレアメタル資源のリサイクル事業を創造しています。具体的には、

- ・国際規格ISO9001を、2002年12月に拡大・格上げ認証取得し、品質管理体制の改善と維持に努めております。
- ・研究開発室では「環境に配慮したリサイクル技術の開発」及び「新分野から排出されてくるレアメタルスクラップのリサイクル技術の設計・開発」について、専門のスタッフにより日々研究を繰り返しています。
- ・品質方針である“地球延命”をスローガンとして、資源とエネルギー、人と暮らしの共生を願っております。

＜リサイクルフロー＞



◆ “TMCが創造する未来”

創業より蓄積したリサイクルの技術には、地球全体が目指す脱炭素社会に必要な要素が詰まっています。その技術を承継するだけではなく、時代にあった付加価値をつけて、人にも環境にもやさしい技術を開発し、私たちにしかできない事業を展開してまいります。

先人たちが築き上げてきた信頼と実績を受け継ぎ、急激な環境変化に対応した社会的課題を柔軟な姿勢で解決する企業であり続けたいと考えています。

◆ 京滋エリアで資源循環形成

大手製造業がある京都の企業と、当社の滋賀のリサイクル拠点を組み合わせ連携し、京滋エリア内でレアメタルスクラップを資源循環する「京滋クロズドループ」の形成を構想しています。「資源を京都で使い、京都で巡る、京都でつくる。」お金を払う廃棄から、お金を生む循環に変えることで、京都力に更なる磨きをかけ、貢献できればと考えています。



お話しを伺った宮脇社長（右）と堀田課長

一般社団法人京都府産業廃棄物3R支援センター ニュースレター 「3Rのススメ。」



発行：一般社団法人京都府産業廃棄物3R支援センター
住所：京都市下京区四條通室町東入函谷鉾町78番地
京都経済センター4階 417号室
TEL：075-352-0530 FAX：075-352-0529
E-mail：info@kyoto-3rbiz.org
URL：https://www.kyoto-3rbiz.org

【構成団体】京都商工会議所・京都府中小企業団体中央会・一般社団法人長田野工業センター・公益社団法人京都工業会
公益社団法人京都府産業資源循環協会・特定非営利活動法人KES環境機構・京都府・京都市

